

で、2020年度日本作品で唯一の金賞を受賞した。

「INTERNATIONAL DESIGN AWARDS」は、幅広い領域において卓越したデザインの先見者を発掘・評価するために、2007年、ロサンゼルスで設立された国際的デザインアワード。建築・インテリア・プロダクト・ファッション・グラフィックなど5分野で構成され、毎年世界各国の優秀なデザイナーによる選りすぐり作品が集まる。今年度の建築部門では日本からの17作品が受賞しているが、金賞はポウハウスのデザイナー山田英彰が設計した「I House」だけとなっている。

コンペではどのように評価されるのか挑戦したいと思いました。今後も進取的な精神を持ちながら設計していきたいと思えます」とコメントしている。

「I House」は都市部に位置する2階建て住宅。建物の移り変わりが激しい周辺環境であり、幹線道路や駅も隣接し、騒音対策も必要であった。周辺の状況が変化しても、採光・採風を得ながらプライベートを確保できるような配慮。外と内を繋ぐライトコートを2階に設け、周辺環境が変わらない場所には緑化しながら多目的に使える空間を設けた。都市部ならではの自然を実感できる住空間を考慮した住宅だ。

ポウハウスの注文住宅が IDA 建築部門で金賞 ポラスグループ

グループのポラテックで注文住宅を手掛けるポウハウスのデザイナー山田英彰氏が設計した「I House」(アイハウス)(東京都足立区)が、アメリカ有数のデザインアワード「INTERNATIONAL DESIGN AWARDS (IDA)」建築部門



I House (東京都足立区)

設計した山田英彰氏は「国内ではグッドデザイン賞を2作品受賞していましたが、自身の設計が国内というフレームワークではなく、より競争の激しい、質の高い国際建築